

布佐中学校だより 2月号



我孫子市立布佐中学校 令和2年1月31日発行
我孫子市布佐1301 ☎7189-2426 Fax7189-2421



「布佐中生としての誇り」・・・「どうせ・・・だから・・・」から「・・・だけど・・・できる」へ

今、3年生は受験シーズン真っ只中、すでに進学先が決定した生徒もいるものの、県立高校前期入試は2月12日13日とまだまだこれからが本番です。受験には筆記試験だけでなく、面接や作文、実技など学校によって様々です。本校でも、面接対策として学年や学級、グループなどで事前に練習をしています。校長面接と称して校長、教頭が面接官となり個人やグループで練習をしています。色々聞かれそうな質問をいくつかしていますが、その中で「あなたの学校のいいところはどこですか?」という質問をしています。「少人数で仲がいい、先生との距離が近い、行事など協力できる・・・」など大変多くの答えが返ってきます。「地域の方が優しい、小さい時から知っていて声をかけてくれる・・・」など地域の方々への感謝の気持ちを感じられる答えもあります。他にも色々質問するのですが、最後に「布佐中学校のこういうところは改善した方がいいと思うところはどこですか?」という質問をしたところ、多くの3年生の皆さんは、「特にないと思います」と答えました。中には、「もっと授業に集中した方がいい人がいる」などという回答もありましたが、そんな中で大変印象に残る答えがありました。・・・「どうせ布佐中だから・・・しかたがない・・・などと言う人をなくしたい。」・・・



〈布佐駅での挨拶運動〉



〈始業式での校歌斉唱〉

私は、はっとしました。「少人数で仲がいいとか、先生との距離が近いなど小規模校としての利点を前向きにとらえている声が多いのは事実だが、その反面、小規模だから・・・少人数だから・・・仕方がない・・・とあきらめてしまうところはないか? そういう考えを多少なりとももっていないだろうか? それではいけない・・・」そんな思いが伝わってきました。もしかしたら、私自身もそのような思いを持っているかもしれない・・・そう思いました。その3年生はこう付け加えました。「少人数だからできること、小規模だからうまくいくことをみんなでもっと考えて、自信をもって協力していきたい。」と。

今日も地域の学習ボランティアの方々個別に勉強を教えにきてくれました。少ない人数でも一生懸命掃除をがんばっている生徒たち、体育館や校庭で一生懸命声を出し、汗を流す各部員たち・・・これからも「布佐中生としての誇り」を忘れずに頑張っていきましょう。そして、布佐中学校の学校目標である「自ら学び、共によりよく生きる」ことを目指しましょう。特に3年生はいよいよ入試本番を迎えます。風邪などひかめよう体調管理には十分に気をつけて、自分の夢や希望の実現に向けた進路選択となるよう最善を尽くしてほしいと思います。保護者・地域の皆さまには引き続きご支援をお願いいたします。私たち布佐中教職員も布佐中職員としての誇りと自覚をもってがんばっていきたくと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



男子バスケットボール部市内1年生大会優勝・・・

女子バレーボール部も我孫子中との合同で1年生大会優勝しました



1月18,19日に行われた市内バスケットボール1年生大会で、本校男子1年生

チームが見事優勝しました。日頃の練習の成果ということはもちろんのこと、一人ひとりの力がチームワークにより一層発揮された結果です。校長室に優勝の報告に来てくれた部員のみなさんの顔は、以前よりも自信とやる気に満ちているように感じました。「追われる立場になるので、今まで以上に頑張りたい」という言葉にも、「布佐中生としての誇り」を感じることができました。また、女子バレーボール部も我孫子中との合同チームですが、十分に練習の成果を発揮し、優勝に貢献しました。



特別授業報告・・・教科書だけでない大事な学習もしています・・・

その①・・・1月16日の2、3校時に1年生の特別出前授業が行われました。これは、2年生になってから実施される福島・磐梯地方での林間学校の事前学習のスタートとなるものです。講師には、NHKの人気番組「ブラタモリ」の福島・磐梯地方の回でタモリさんに磐梯山の噴火のことをはじめ磐梯地方の自然や動植物について興味深い説明や解説をされている福島・磐梯山噴火記念館長の佐藤 公先生です。四季それぞれに美しい磐梯高原。その美しい姿も 1888 年の水蒸気爆発の多くの犠牲の上に築かれていることを忘れないため、噴火後の裏磐梯高原について学ぶことのできる噴火百年の 1988 年に開館した磐梯山噴火記念館館長の佐藤先生は、2011 年から毎年布佐中生のために出前授業をしてくださっており、今回も布佐中1年生のために福島から来ていただきました。磐梯山だけでなく浅間山やハワイのキラウエア火山などのご自身で撮影された写真や映像、火山の歴史や人々の暮らし、そして自然災害のことなどの興味深いお話しや火山のなりたち、火山灰や火砕流のしくみ等を分かりやすく生徒に体験させてくれる実験の数々・・・生徒や職員までも時間の経つのも忘れて先生の話に耳を傾け、手早くあざやかな目の前の実験の結果に胸を躍らせました。林間学校の事前学習のスタートに相応しい、生徒たちのこれからの主体的な学習につながる素晴らしい授業となりました。



2011 年東日本大震災の年から佐藤先生を布佐中学校はお招きしています。震災による甚大な被害は、布佐の町にも襲い掛かり、液状化により多くの地域の方々が被災しました。そんな中、福島・磐梯地方の豊かな自然の素晴らしさのなかで、ふるさと布佐の自然や災害、文化や伝統を学んでいる布佐中の林間学校は予定通り福島・磐梯地方で実施されました。風評も流れ、宿泊地の変更が相次ぐ中で、1学期から2学期へと延期はしたものの、保護者の皆様や生徒・職員で話し合い、状況等も詳しく検討していく中で福島・磐梯地方での林間学校が予定通り実施されました。宿泊した国民休暇村は被災された方々の避難場所にもなっており、一緒に食事をさせていただいたりお話を聞かせていただいたりしました。地元の方々にも大変な歓迎をしていただきました。

佐藤先生の福島・磐梯の自然だけでなく、国内外のジオパークや自然災害と立ち向かうわたしたち人間の生活等についての貴重なお話しや興味深い実験は、1年生たちを林間学校の事前学習に主体的に取り組ませてくれるものであったと思います。

その②・・・1月20日(月) 3年生「ふさカリキュラム」の授業を行いました。我孫子市教育委員会文化・スポーツ課の辻先生をお招きして、総合的な学習の時間に「布佐の歴史」と題した講演をしていただきました。「ふさカリキュラム」は、総合的な学習の時間に行われている郷土学習で、布佐中区の小学校2校と中学校で小3から中3まで毎年3～4時間、合計26時間の一貫したカリキュラムにより、布佐の町の自然や伝統、文化、歴史、そして布佐の町が生んだ偉人(岡田武松初代気象台長や柳田国男の 兄で医師の松岡 鼎氏、手賀沼新田開発の井上二郎氏等)について学んでいます。「布佐のまちの人々の生き方にふれ、布佐のまちの歴史や文化の持つよさを知り、そして自分から話したい、行きたい、行動したいと願い、新しい未来のふさを考えたとき、子どもたちは、布佐のまちの復興と発展にむけて自分から動き出す」という小中での共通目標のもと、平成23年度から総合的な学習の時間に取り組んでいます。今回は、「布佐の歴史」と題して、我孫子の歴史に大変詳しい辻先生に特別授業をしていただきました。布佐の町の歴史や町の成り立ち、利根川や舟運、栄橋や手賀沼の新田開発、平将門伝説や源



頼朝等々、辻先生の広くて深い知識と体験を時間の経つのも忘れて聞き入りました。生徒たちは、これからそれぞれのテーマについてさらに深く学んでいきますが、今日はその入門講座として位置づけられます。2月14日には、竹内神社の祭礼や境内にある英文碑のこと、観音堂や栄橋、そして布佐の町の洪水のことなど各自が選択したテーマについて、さらに布佐の町の地元の語り部ボランティアさんからお話しを聞く予定です。そして、卒業に向けてふさの町の未来、そして自分と布佐のまち、自分の未来について考え、自分の言葉でまとめて3年生は巣立っていきます。

その③……我孫子東高校生徒5名のみなさんによる2年生防災の授業が1月22日(水)にありました。クロスロードカードゲームというもので、防災に関する問題を絵を用いて東高の皆さんが2年生に説明し、渡された「Yes」「No」のカードを5人の班員で話し合い、東高の皆さんは班の中に入って話し合いの様子を見ながらうまく話し合われるように調整役を担うというものです。問題は、「避難所に行くときに持っていくのは日用品か、それとも現金などの価値のあるものか?」などで実際に阪神淡路大震災の時の状況をもとに設定された問題です。2年生も一人ひとりがしっかり考え、中学生ならではの柔軟でよく考えられた意見も多く発表されました。最後に、「災害発生時は、自分で考えること、そして自分で判断して行動したり避難したりすることが必要」ですとまとめられ、全員で感想を書いて終了しました。みんなで日頃から考え、対策を立てておくことが大切な防災について、我孫子東高校の生徒の皆さんによる授業で考えることができました。(この授業は、我孫子東高校が地域とともに考える防災教育の取り組みを進めており、その一環として行われました。)



不審者対応避難訓練を行いました…「いざ」は「普段」なり

1月7日(火)に地震や火災、洪水対応の避難訓練は例年行われていましたが、防災だけでなく防犯についての訓練も必要であるということから、今回は不審者対応の避難訓練を我孫子警察署の方々の協力を得て実施しました。刃物を持った不審者が1階未施錠の扉から校舎内に侵入し、2階の廊下をわめきながら歩き、3階の2年1組に侵入するという設定で行いました。生徒の皆さんへは事前に訓練内容を説明してありましたが、真剣に状況をよく見て真面目に取り組んでいました。パニックに陥らず、日頃の校内での生活の中に突然、刃物を持った不審者が入った場合、どういった対応をしたらよいのかということはこの訓練を機会として生徒・職員全員で考えることが必要です。また、校舎扉の施錠やいざという情報伝達やすず又を使った対応等々課題も多く見つけることができました。警察署の方から職員に具体的な対応方法や今後の訓練のアドバイスなどいただき大変参考になりました。これからも様々な危機対応、危機管理能力の育成を目指し訓練を重ねていきたいと思えます。

地域の皆様には、正門と通用門を生徒在校時には閉めることになったことをお伝えしました。地域の皆様の通行については今まで通りしていただいて構わないと考えていますが、生徒在校時には正門と通用門を閉めていますので、ご協力をお願い致します。また、外部の方などの来校時には、職員玄関の事務室受付を必ずお通りいただき、名札の着用の徹底や受付以外の扉の施錠の徹底も必要と考えています。皆様のご協力をお願いいたします。



◎布佐中生 いろいろな分野でも活躍しています...表彰報告...



第18回我孫子市めるへん文庫 第1席!

- ・中学生の部(創作文 応募総数136作品) 第1席 3年 高橋 季成 さん
「黄昏の音料理」...自身の体験や音楽をとおして創作された物語。全136作品中第1位となる1席に選ばれました。白樺派をはじめ「ものがたりのうまれるまち・我孫子」市が発行している「我孫子市めるへん文庫受賞作品集」(第17集)に掲載される予定です。
(表彰式は2月23日(日)我孫子市民プラザの予定です。)

東葛飾地方中学校技術・家庭科作品展 入選

1月19日に行われた東葛飾地方技術・家庭科作品展に授業で制作した作品が出品され、そのデザインや丁寧な作業による仕上がりが評価され入選となりました。

- ・入選 1年 石井 陽向さん 吉井 美優さん 2年 大塚 玲奈さん 3年 渡邊 暁さん
(1年 石井 陽向さんの作品「もの立て」は東葛飾地方の代表作品として千葉県中学校木工工作作品展<2月15(土)16(日)Qiball(きぼーる)(千葉市中央区)に出品されます。)



我孫子市中学校バスケットボール1年生大会(男子の部)

- ・優勝 布佐中学校男子バスケットボール部 優秀選手 柴崎 大芽さん 佐野 竜渉さん

我孫子市中学校バレーボール1年生大会(女子の部)

- ・優勝 我孫子中学校・布佐中学校合同チーム (1年 菘輪 来優さん)
(12名以下の学校の場合合同チームで出場でき、我孫子中6名・布佐中学校1名の合同チームでの出場です)

○「地域ルーム」催し物のご案内

本校B棟2階に「地域ルーム」があります。これは、地域とともにある学校として地域の皆様に活動の場を提供し空き教室を活用していただくものです。折り紙など子どもも一緒に参加させていただいているものもあり子どもたちの学びとも繋がればよいという願いで運営しています。



◇◇ふさ歴史サロン◇◇

- ・日時 令和2年2月27日(木)午後2時～4時まで 場所 布佐中B棟 2階地域ルーム
- ・講師 石井英朗先生(元東日本国際大学学長)
- ・テーマ「江戸時代の利根川河岸&多様な人材群
- ・参加費 100円(資料代) (予約不要) ・主催 ふさアーカイブスの会(事務局 080-3471-6640)

3月授業参観・1.2年生学年末保護者会実施日変更のお知らせとお詫び

年度当初の年間計画計画では、1.2年生の授業参観・学年末保護者会の実施予定日が3月17日(火)となっていました。市内小学校の卒業式が行われるため、3月18日(水)の実施に変更させていただきます。何卒ご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

○2月・3月の主な行事予定

日	曜	2 月	日	曜	3 月
4	火	2年生応急手当講習会(体育館)	3	火	3年生学年日課開始
6	木	ノ一部活デー	4	水	3年生を送る会
9	日	部活動停止期間～13日朝まで	5	木	委員会Ⅰ ノ一部活デー
10	月	完全下校17:15	9	月	委員会Ⅱ 完全下校17:45
12	水	1.2年定期テスト① 給食なし 前期入試①	11	水	ノ一部活デー
13	木	1.2年定期テスト② 県立高校前期入試②	12	木	第73回卒業式
14	金	委員会Ⅰ 3年ふさカリキュラム語り部さん授業	16	月	職員会議 ノ一部活デー
20	木	ノ一部活デー	17	火	小学校卒業式
21	金	委員会Ⅱ	18	水	授業参観 学年末保護者会
22	土	PTA運営委員会	19	木	6年生登校日④
25	火	完全下校17:30	24	火	修了式
27	木	ノ一部活デー	29	日	吹奏楽部春のコンサート(体育館)
			30	月	辞校式(登校日)

※3/4(水)の卒業生を送る会のご案内を別紙させていただいておりますが、保護者観覧席もございますので、是非ともご参観ください。地域の皆様にも参観していただきたいと思っておりますので、ご来校ください。(体育館8:20～受付 9:05～1年生 9:55～2年生 10:45～3年生の発表です)